

入店4人以内「中途半端」

12/1/12 東京

飲食店制限 都の対策始まる

新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の感染急拡大を受け、会食の人数制限を一グループ八人以内から四人以内に強化する東京都の緊急対策が十一日に始まった。多くの飲食店が集まる東京・新橋駅周辺は帰宅時間帯に冷たい雨が降り飲食店内の客はまばら。都の要請に経営者からは「意味がない」「中途半端」という不満の声があふれた。

(加藤益丈)

「都の要請通り『四人ずつに』。駅西口で中華料理店を営む男性(五七)はあきれ顔だ。『か』と聞いている。でも一人感。『都は今回の強化策で、認証染していたら、四人だろうが五店、非認証店いすれにも五人以上だろ』が感染は広がるでしょ。上のグループはテーブルを分



予約をチェックする「正味亭 尾和」店主の尾和正登さん。(この日)

上田高校の後輩

「気を付けて営業するしか…」

新型 コロナ

け、一つのテーブルの人数を四人以内にしよう求めている。認証店で五人以上のグループが同じテーブルに座る場合は、五人目からはワクチン接種記録を登録するアプリ「TOKYO ワクション」などを使い、ワクチン接種証明を提示してもらうよう「強く奨励」している。

都は十一日、確認した感染者の43%が、二回接種済みの「ブレイクスルー感染」と発表した。男性は「ワクチンを二回打つてもかかる人がいる。TOKYO ワクションだっけ? 接種証明を提示してもらう意味は全くない」と疑問を呈する。

「対策をやっているというアピールに使われている感じ」。同じく新橋駅西口にあるワインバーのマネジャーの男性も冷ややかだ。

客席は約四十あるが、最近

都施設当面休業

葛西臨海水族園など

東京都は新型コロナウイルスの感染急拡大を受けて、十一日

占めており、都の要請が感染拡大を防ぐ効果があると思えない。「少人数の会食まで控えることにつながる心配。今年にはコロナ関連融資の返済を始めないといけない。感染防止に気を付けて営業するしかない」と厳しい表情。

「オミクロン株の感染力の強さを考えれば、四人以下にしても感染拡大を防げると思えない。本気で感染拡大を食い止めたいならロックダウンくらいしないと。今の対策は中途半端。何がしたいかわからない」。駅東口にある居酒屋「正味亭 尾和」の店主、尾和正登さん(五七)は憤る。

店内は約五十席。昨年十二月はほぼ連日満員で、売り上げはコロナ前の八・九割まで戻った。ただ、以前のような貸し切りはなく、二・四人の忘年会がほとんど。「都に言われなくても、みんな既に気を付けている」と話す。

「マスクを外す飲食で少人数にしてほしいというのは分からなくもない。しかし、まずは都民にこうした行動制限をお願いするのが先。店への要請はその次。順番がおかしい」

園など都立施設を休業とした。期間は当面の間で、図書館や都立公園などは対象外。上野動物園で予定されていたジャイアントパンダの双子の一般公開は、抽選の当選者を対象に十二・十三